

統一アピール

我々、共青大阪学生委員会と民学同の代表は、一月二六日以来数度にわたる協議のすえ、我々をとりまく諸情勢を慎重に検討した結果、平和と社会主義、進歩的改革をめざす学生の諸組織、諸グループの全国的統一こそ我々の急務であることを確認し、次のアピールを発表するにいたった。

民主主義学生同盟 共青大阪学生委員会

連絡先

大阪市浪速区恵美須町二の四①
藤井ビル内 共青大阪府委会
TEL (六三一) 二九九八

全国の学友諸君！

平和共存、反独占民主主義、学生戦線統一のために闘っている全ての進歩的学生同盟、グループの学友諸君！

民主主義学生同盟と共産主義青年同盟大阪学生委員会は、全ての進歩的学生組織の統一をめざし、ここに統一協議会を結成した。

我々は、統一協議会の結成が全ての進歩的学生組織の統一、実現への突破口となることを期待する。全ての進歩的学生組織の統一は、青年戦線の統一、更には、全進歩勢力の統一実現に偉大な貢献をなすであろう。

内外情勢はきわめて大きな転換期に直面している。独占資本とその政府は「高度成長」政策の破綻を人民への熾烈な搾取と収奪、政治的反動と対外膨張によつてのりきろうとしている。大学は危険な曲り角に直面している。日本人民は現在、反動勢力から重大な挑戦をうけており、また同時にそれは民主主義斗争の爆発的高揚の条件を成熟させている。

われわれは重大な岐路に直面している。考えをあたためる時はすぎた。大衆的政治行動のときが迫っている。いまは空論家と指導者を区別する時である。大衆斗争の爆発は統一された健全な指導部隊なしには不可能である。表面化しつつある大衆行動が指導者をえず、結晶化への道を見出すことができなければ、それはしぼんでゆき、まごついて挫折感となり、受動的態度におちいることもありうる。最悪の場合には反動のデマ宣伝の犠牲になることもありうる。

学生戦線は、安保以后幾たびか大衆的昂揚を迎えたにもかゝらず、それを有効に組織し、定着化しえなかつた。分裂を止揚し、学生戦線の真の統一を実現すべき指導的中核部隊が不幸な分裂の中で、学生運動の深刻な危機と後退を阻止しえなかつたことこそ、我々は自らの責任として確認する必要がある。

学生戦線は、現在、新たな過渡と再編の時期に突入した。民青とトロツキストの分裂策動は全国的分裂の固定化の危険を増大させている。が一方、安保斗争以後の困難な後退戦の中で、常に、大衆運動の利益と統一の高揚を堅持し、平和共存と民主主義、進歩的改革の旗を高くかゝげ、行動の統一を強めてきた部隊が、今や、全国的指導部隊として登場しうる力量を獲得しつつある。

全学連第三創生期を担いうるのは、単一の強固な同盟に組織されたこの部隊しかありえな

し。
平和共存と民主主義・進歩的改革・層としての学生運動の旗をかゝげる全ての部隊を、単一の組織された同盟、これこそ、全学連第三創生期への過渡期に立つわれわれの合言葉でなければならぬ。

我々のめざす学生同盟——それは層としての学生運動の指導的中核部隊であり、大衆性、科学性、戦闘性を持ち、民主主義ですみずみまで貫かれている組織である。

それは、広汎な青年・学生を結集し、大衆の進歩的・民主的な意識・要求、気分と密着し、それを意識的に体现した民主主義的大衆運動の展開の中で、高度な政治的統一を実現し科学と民主主義の思想と理論を学ぶと共に、その発展のために意識的に努力する組織である。

われわれのめざす学生同盟は、進歩的な青年運動との連帯、統一、を意識的に追求する。全世界の平和勢力との連帯・統一に努力する。

その学生同盟は学生運動に根深く存在している悪しき「政治主義」と決別し、何よりも学生生活と権利、大学の民主的発展を追求する。同時に学園主義的諸傾向とも明確に自己を区別する。

全ての進歩的学生組織がその隊列を固め、共同の作業として、統一大会を開き、新しい型の学生同盟の建設をかちとるならば、数多くのことが起きるであろう。あらゆる進歩の敵は、重大な打撃を受けるだろう。全学連の再建統一は急速に実現されるであろう。青年戦線と全進歩的勢力の統一の回復に偉大な貢献をするであろう。

統一協議会は、早期の統一——五月統一大会——実現をめざす活動を飛躍的に強化するであろう。

全国の民主的進歩的学生諸君へ

統一協議会に参加し、組織の統一の偉大な事業の実現のために、われわれとともに前進されんことを心から呼びかける。